

例年秋になると、やまびこ館で「児童生徒地域地図作品発表展」が開催されます。子どもたちの力作の数々を見ていると、江戸時代に自らの足で全国を回り、正確な日本地図を作った偉人、伊能忠敬のことが頭に浮かびます。

忠敬は延享2（1745）年に上総の国（千葉県中部）に生まれ、婿入りした伊能家で商人の才覚を發揮しました。49歳で隠居してから、かねてより夢であった天文・暦学を学び始めます。学問への熱意に年齢の壁はありませんでした。

はじめは個人事業として行われた伊能忠敬と測量隊の旅は、途中からは国の支援も得て、寛政12（1800）年から文化13（1816）年まで17年間、全10回に及びます（第9次測量には忠敬は高齢のため同行せず）。そのうち鳥取を訪れたのは、沿岸部を中心とした第5次測量と内陸部を通った第8次測量の時です。第5次の際は文化3（1806）年8月16日、第8次では文化10年閏11月23日

から4、5日間、ともに鑄物師町（今の寿町あたり）に滞在しています。2度目の来鳥の時にはすでに忠敬の名は地方でも知れ渡っていたようで、教えを請う人もありましたが、当時68歳の忠敬は快く対応したということです。



忠敬自身の全測量日数は3753日、測量距離は約4万㍓、旅行距離は3.5万㍓。彼の作成した地図は、後の時代まで100年以上にわたって使われ続けました。そんな彼の偉大な一歩も、子どもたちと同じ、「なぜ？」を明らかにしようとする思いで始ま



2005年11月やまびこ館ロビーでの伊能図複製展示のようす

ったのでしょう。
（やまびこ館 学芸員 もりた あきこ 森田 明子）

「第9回鳥取県児童生徒地域地図作品発表展」
11月10日（土）～18日（日）
鳥取市歴史博物館特別展示室
入場無料（ただし常設展示をご覧になる場合は入館料が必要です）

■問い合わせ先 やまびこ館 上町88
TEL (0857) 23-2140

ふしめ歯科健診(歯周疾患検診)を受けましょう！

日本は世界一の長寿国で、「人生80年」時代を迎えましたが、歯の寿命は短く、まだ「50年」時代が続いています。

歯を失う原因でもある「歯周病」がもっとも増悪化するのは40歳代です。年齢の節目ごとに歯周疾患検診（ふしめ歯科健診）を受け、歯の健康を見直しましょう。

対象者 40歳・50歳・60歳・70歳

※ただし、国民健康保険に加入されている人は、45歳・55歳・65歳の人でも受診できます。（いずれも年齢は平成20年3月31日現在）対象者には「ふしめ歯科健診受診券」を送付しています。

ところ 県東部地区の各歯科医院

受診料 500円（自己負担金）

期間 平成20年2月29日まで

受診方法 事前に歯科医院へ予約し、受診券を歯科医院へ持参してください。

■問い合わせ先

中央保健センター TEL(0857)20-3195

県東部歯科医師会 TEL(0857)23-3197



図書館だより

■中央図書館 TEL(0857)27-5182 開館時間 9:00～19:00
（土・日曜は17:00まで）

■気高図書館 TEL(0857)37-6036 開館時間 10:00～18:00

■用瀬図書館 TEL(0858)87-2702 開館時間 10:00～18:00

※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日（中央図書館は除く）

読書フォーラム

とき 11月10日（土）13:30～16:40
ところ ホープスターとっとり（鳥取市永楽温泉町556）
内容 基調講演とパネルディスカッション
参加 無料 ※申し込みは不要です。

読み聞かせボランティア交流会（第2回）

とき 11月19日（月）10:00～12:00
ところ 市役所駅南庁舎 第5会議室
内容 取り組み発表とグループ別意見交換
対象者 読み聞かせボランティアに関心のある人ならどなたでも参加できます。

駅南サテライト教室 ☆講話とおしゃべり

とき 11月17日（土）13:30～15:00
内容 「メタボリックシンドローム診断は妥当か？」
講師：加藤敏明さん（医学部准教授）
ところ 中央図書館（市役所駅南庁舎2階）
参加費 無料 ※申し込みは不要です。
定員 40人

鳥取市の人口

男	：	96,338人	[-20]
女	：	103,787人	[-32]
合計	：	200,125人	[-52]
世帯数	：	75,810	[-11]

平成19年10月1日現在 [] 内は前月比
※住民登録人口と外国人登録人口を合計した
ものです。

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>
音声読み上げなどの支援機能があります

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

各総合支所

国府 ☎(0857)39-0555

福部 ☎(0857)75-2811

河原 ☎(0858)76-3111

用瀬 ☎(0858)87-2111

佐治 ☎(0858)88-0211

気高 ☎(0857)82-0011

鹿野 ☎(0857)84-2011

青谷 ☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷／中央印刷株式会社

市長からの手紙

Vol.19



移動図書館車「やまなみ号」での貸出の様子

市立中央図書館の入館者が100万人達成！

あれこれと迷ったり悩んだりしたとき、書物が解決の糸口となることがあります。時間を見つけて中央図書館に出かけ、本を読んだり借りたりしてみたいはいかがでしょうか。司馬遼太郎氏の「坂の上の雲」は、私が最近読んだ長編小説ですが、約100年前の日露戦争前後の頃の日本人の生き方と国家のあり方に私にとって新たな発見があり、高貴な姿を感じて深い感銘を受けました。

今年の10月末、鳥取市役所駅南庁舎（旧ダイエー跡）の2階に設置した中央図書館への入館者が100万人を突破しました。平成17年5月の開館から約2年半での快挙です。利用者の皆様からは「駅に近いし、バリアフリーで利用しやすい。雑誌や蔵書が多く、ゆったり読書ができてよい」といった声をいただいています。

私は、市町村合併に伴い、行政サービスの新たな拠点として、大きな駐車場を備えた駅南庁舎を設けました。1階には、福祉関係など市民生活に密接した部署を配置し、2階を20万都市にふさわしい中央図書館として移転整備しました。

蔵書も大幅に増加した中央図書館は、2階の全フロアを使い、以前の約2.5倍となった床面積を生かした開放的な図書スペース、視覚に障害のある人に朗読サービスを行う対面朗読室、親子で本が楽しめる幼児コーナーや乳幼児ルームを備えているほか、市民ギャラリー、談話室などのコミュニティー機能も充実しています。

本年3月14日には、三つの市立図書館（中央、気高、用瀬）と6つの公民館図書室のコンピューターシステムを統合しました。これにより、全ての図書・雑誌約48万冊が、どこからでも貸出・返却ができ、インターネットでいつでも予約や図書館情報をご覧いただけるようになりました。また、図書館の蔵書にICタグを貼り付け、本を借りたり返したりする手続きの時間を大幅に短縮しました。

中央図書館をはじめ地域の図書館や図書室、移動図書館車を利用して、あなたの心に残る1冊を探してみませんか。

鳥取市長 竹内 功